

# 平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち  
 政策目標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに  
 重点的取組 3 高齢者や障がいのある人など誰もが自分らしく地域で暮らせるよう支援する

担当課名		自治振興部 協働推進課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

事業名	<b>国際交流事業</b>	事業開始年度	平成 5 年度
	姉妹都市交流・国際交流団体支援事業	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市国際化推進指針 (平成25年1月策定)

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民	多様な市民がつながり、自分らしく暮らせる交流・共生のまちを築く

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
・市 ・国際交流協会	国際交流に関する意識啓発。姉妹都市交流。市民活動団体の育成、支援。国・県など関係機関との連携	・市国際交流協会 ・市民活動団体	国際交流事業の実施、ボランティア等人材育成、情報誌発行等。

### 3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	○姉妹都市交流事業 姉妹都市ニュージーランド、マスタートンとの交流事業、海外研修旅行(隔年)、留学生等の受け入れを行った。 ○国際交流団体（廿日市市国際交流協会）支援事業 各種事業を実施している国際交流協会を支援した。  ・異文化理解・異文化交流 国際理解講座の開催、平和交流会、イベント参加、ホームステイの受け入れ ・人材育成 ボランティア（通訳・ガイド・翻訳、ホストファミリー・事業協力、広報等）の育成、支援活動 ・姉妹都市交流、協力 姉妹都市交流、協力 ・国際協力活動 海外救援医療の収集活動 ・会員交流、協会広報 交流会等による会員相互の交流、会報紙・ホームページによる広報活動  【歳出】 廿日市市国際交流協会補助 3,950,000 円 表敬訪問等対応通訳派遣委託料 35,640 円 その他事務費 5,960 円 3,991,600 円						
	コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越
		財源内訳	直接事業費 A	5,604,400	3,991,600		
			国庫支出金				
			県支出金				
			借入金（市債）				
			その他(使用料など)				
		市（市税など）	5,604,400	3,991,600			
	人件費(按分) B	0.70 人 6,001,800	0.70 人 5,920,600				
	総事業費(A+B)	11,606,200	9,912,200				
単位コスト換算	① 人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人				
	② 市民1人当たり	99	85				
到達目標	活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考
	活動	国際交流・多文化共生に関する講座の開催(事業開始ア・研修会による人材育成)	回	25	35	36	
	成果	国際交流協会登録ボランティア	人	133	175	177	